

製造業のビジネスチャンスが見える
モノづくり最新情報サイト
じゃぱんお宝にゆ〜す
<https://japan.otakaraneews.com>

じゃぱんお宝にゆ〜す

モノづくり現場の未来を見つける
製造業応援サイト
じゃぱんお宝WEB新聞
最新情報満載！好評配信中！

KARCHER JIMTOF2022で清掃ソリューション提案

JIMTOF2022(第31回日本国際工作機械見本市)出展 工場における“安全管理”と“生産性向上”に貢献する ケルヒヤー・ジャパンの清掃ソリューションを提案

生産現場の安全管理及び 生産性の向上に貢献する 清掃ソリューション提案

清掃機器の最大手メーカー、ドイツ・ケルヒヤー社の日本法人であるケルヒヤー・ジャパン株式会社(神奈川県横浜市港北区、社長：マーク・ヴァン・インゲルゲム氏)は、11月8日(火)～13日(日)、東京ビックサイトにおいて開催されるアジア最大級の工作機械見本市「JIMTOF2022(第31回日本国際工作機械見本市)」に出展する。会期中は東展示場7ホール(E7092)に出展し、生産現場の安全管理および生産性向上に貢献するケルヒヤーの最新清掃ソリューションを提案する。

品質、環境管理は モノづくりの原点

昨今のモノづくり現場においては、ISO(国際標準化機構)等をはじめとする高度な品質管理や環境管理を遵守した生産活動に取り組む製造業が急増している。

取り分け金属加工・製造業などの生産工場において、清掃は安全性の確保や作業の効率化を図るための重要なファクターだが、日々の清掃に時間を割かれると生産性があがらない、清掃機器は導入しているものの、手作業でしか対応できない場所も多く、沢山の時間を要してしまうなどの清掃課題に直面しているのが実情で、多くの現場担当者がこの問題を解決したいと望んでいる。

ケルヒヤー・ジャパンはJIMTOF2022で様々な環境に合わせた清掃ソリューションを提案。展示ブースでは、ケルヒヤー史上最高レベルの汚水回収力を

実現した自走式床洗浄機をはじめ、切粉や床が滑りやすくなるオイルを素早く回収する産業用バキュームクリーナーなど、製造現場目線の課題に応える独自の清掃ソリューションを紹介する。

また、溶接工場における「溶接ヒューム」に対応するHEPAフィルターを搭載した清掃セット「NT HEPA 溶接ヒューム対策品」や、本年春に発売した新製品で、足元の不安定な場所での高所清掃にも安全に清掃できる背負式掃除機など、計6製品を展示し、その実力を来場者に提案する。

JIMTOF2022 注目の4製品

JIMTOF2022注目製品の1つ目は、自走式床洗浄機「BD 50/55 W Classic Bp インダストリアルパック」。

同機は、ケルヒヤー史上最高レベルの汚水回収力を備え、従来品より本体高さを低くしたことで、操作時の視界を44%改善。バッテリー液の補充が不要なメンテナンスフリーのバッテリー採用で、出展モデルは3時間稼働を可能にするなど、工場の生産性と安全性に寄与する。



2目次は、産業用バキュームクリーナー「IVR-L 120/24-2 Tc」。同機は強い吸引力で重い切粉やオイルを素早く回収し、清掃効率の向上、ならびに



メンテナンスコスト削減に貢献する。

同機はオプションの切りくずバケットを使用することで、切粉とオイルを分けることができる。



3つ目の注目製品は、乾湿両用掃除機「NT HEPA」溶接ヒューム対策品。特定化学物質に指定された「溶接ヒューム」への対策として、ドイツ・ケルヒヤー本社と共同開発した商品。強力な吸引力、HEPAフィルター標準搭載、粉じん再飛散防止アクセサリ、耐電防止機能つき。清掃従事者の安全と健康に貢献する。



4つ目の注目製品は、コードレス背負式掃除機「BVL 5/1 Bp」。同機は不安定な足元の現場でも安全に効率よく清掃が可能な背負い式掃除機。EPL素材を採用したことで超軽量化を実現し、作業者の負担を軽減する。また、2021年グッドデザイン賞受賞が証明するスタイリッシュなデザインで“魅せる清掃”を実現する。

